

(5) 農作物(稲)の作柄に関する伝承・諺の調査結果

農産物(稲)の作柄に関する伝承・諺については、採録した内容を、動物、稲や他の植物、気象に関するもの等に分けて整理をした。

なお、他の作物については調査対象としなかったが、一連の調査の中で採録した伝承等を併せて整理した。

稲作関係

1) 動物に関するもの

ア カヤネズミ

- ・ ▼ コギシロがたくさん(稲穂に)巣を作ると豊作

イ ツクツクボウシ

- ・ ツクツクボウシがツクンヨーシと4回(又は5回、多く)鳴くと豊作

ウ コマユバチ

- ・ タワラムシ(=コマユバチの繭)が稲につくと豊作

2) 植物に関するもの

ア 稲

- ・ ○ 田麴(又は 麴、米麴、麴米、麴もち)が(稲穂に)つく(又は できる)と豊作
- ・ 俵米(又は 米俵、俵)がある(又は つく、ぶら下がる)と豊作
- ・ 稲に花が咲くと豊作
- ・ ▼ 田麴(又は 麴)が(たくさん)つくと不作
- ・ ▼ 稲に俵まくと豊作
- ・ ▼ 俵帯ができると豊作
- ・ せつの中日さん(=夏至)に田植え(=「ちゅう田植え」)するとよく米がとれる
- ・ ちゅうの日(=夏至)に稲を植えるとかけまた(=穂の枝分かれ)が多い(=実りが多い)
「稲はせつの中日さんまでに植えないと半作になる」(楠平尾)

イ 竹

- ・ ○ 笹(又は 竹)の花が咲く(又は 竹の実が生る)と不作
- ・ 笹(又は 竹)の花が咲くと飢饉がくる

ウ サトイモ

- ・ ○ サトイモの花が咲くと不作

エ 椎

- ・ 椎の実がよく生ると不作

オ 茶の木

- ・ ▼ 茶の実が多いと(翌年は)不作

カ 茸類

- ・ 松茸が多い年は不作
- ・ ▼ 雑茸が多い年は不作

3) 気象に関するもの

ア 晴れと雨

- ・ 照り年は豊作
- ・ 100日の照りに飢饉なし
- ・ ○ ながせ(又は 夏の雨)が続くと米上がりが悪い
- ・ ○ 秋日和半作(又は 秋日和半世の中)
- ・ ▼ 秋日和豊作
- ・ 秋の彼岸日和は豊作

- ・ ○ 秋の彼岸に天気が悪いと不作になる（又は 天気が良いと豊作）
- ・ ○ 無難に米なし（＝適度な雨と日射が必要）
- ・ ながせが降ると田の虫が降りる
「無難に豊年なし」(福徳、川原、楠平尾)
「無難に豊作なし」(萩原、柘植)

イ 雷

- ・ ○ 雷が多いと豊作
- ・ 寒雷に米高し（＝寒に暖かいと雷が鳴り、その年は不作となり米の値が上がる）
- ・ 寒の内に雷が鳴ると豊作
- ・ 春に雷が鳴ると不作
- ・ 土用に雷が鳴ると豊作
「雷は豊年の貢物」(楠原)
「寒の内に雷が2回鳴らないといけない」(山女原)

ウ 雪・寒さ

- ・ 雪が多い年は豊作
- ・ ○ 冬寒いと豊作

エ 台風

- ・ ○ かえし（又は もどし 等）がきついと田が白穂になる

4) 天体に関するもの

- ・ ほうき星が出ると不作
- ・ 7月（＝旧暦）に三日月が出たら（又は を見ること（が）できたら）豊作
- ・ 7月（＝旧暦）に三日月が拝めたら縄俵の用意をせよ（＝豊作になる）
- ・ ▼ 梅雨に三日月が拝めたら米俵の用意をせよ
- ・ ▼ お月さん（又は のんのんさん）が出ないと不作になる

5) その他

- ・ 井戸に早稲、中稲、晩稲の米を一粒ずつ落とし、最も良い音がしたものがその年によく実る
- ・ 正月の1日に雨が降ると早稲が不作、2日に降ると中稲が不作、3日に降ると晩稲が不作になる

他の作物関係

- ・ 雷が早く鳴るとソラマメが生らん
- ・ ソラマメの花が咲いているときに雷が鳴ると実がいらん
- ・ ヘソビ（＝彼岸花）が咲き、金木犀が咲くと松茸が上がる
- ・ 湿りが多いと松茸が上がる